

常陸大宮市議会広報

Hitachiomiya City Council News



第二中学校

オンライン
授業でも楽しく
学習出来ました!!



第68号 | 令和3年10月25日
発行 常陸大宮市議会

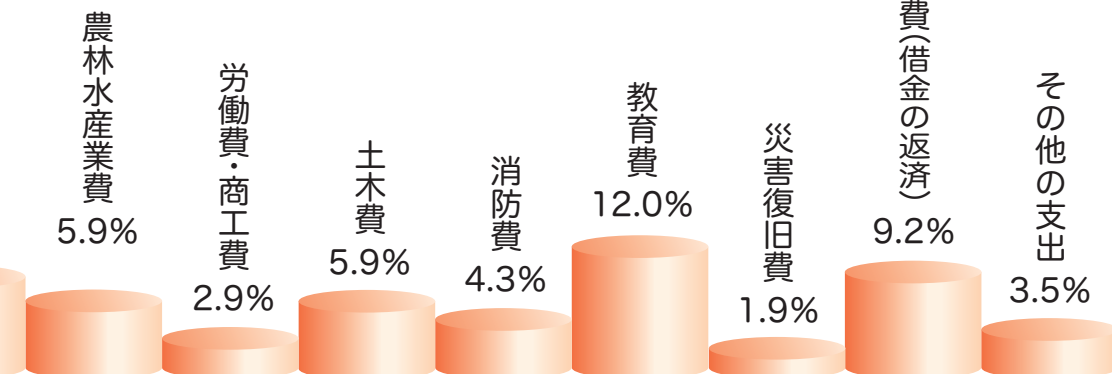
主な
内容

第3回定例会 — P2~P3
予算決算常任委員会決算審査報告 — P4~P6
議決一覧 — P8~P9
議員提出議案 — P13
一般質問 — P16~P23
まちかどから — P24

限られた財源の効率的・効果的な運用により、
市民福祉の向上とさらなる市の発展を期待

歳出 301億6,092万円

前年度比 32.5%増



令和2年度主な事業

●プレミアム付商品券発行事業

ひたまる商品券の発行・販売事業の補助
1億1,322万円

●飲食店応援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた飲食店支援のため、飲食券発行の補助
1億6,367万円

●商工行政推進費

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・個人事業主への支援
1億567万円

●常陸大宮駅周辺整備事業

駅周辺地域の調査や各種測量・設計
4,588万円

●民間保育所等施設整備事業（大宮みのり保育園）

私立保育所に対し施設整備費用の一部補助
1億2,671万円

●学習活動支援 ICT端末機器整備事業（小中学校分）

GIGAスクール構想の実現に向けた1人1台端末等の整備
1億7,203万円

●学校給食センター施設整備事業

学校給食センター建設等の経費
12億1,838万円



ひたまる商品券販売



常陸大宮市学校給食センター

R3年
第3回
定例会

会期

9月2日から
9月21日まで

専決処分
1件

R2年度決算
10件

条例制定
7件

条例改正
5件

R3年度補正予算
6件

計画策定
1件

市道路廃止
1件

市道路認定
1件

人事案件
1件

議員提案
2件

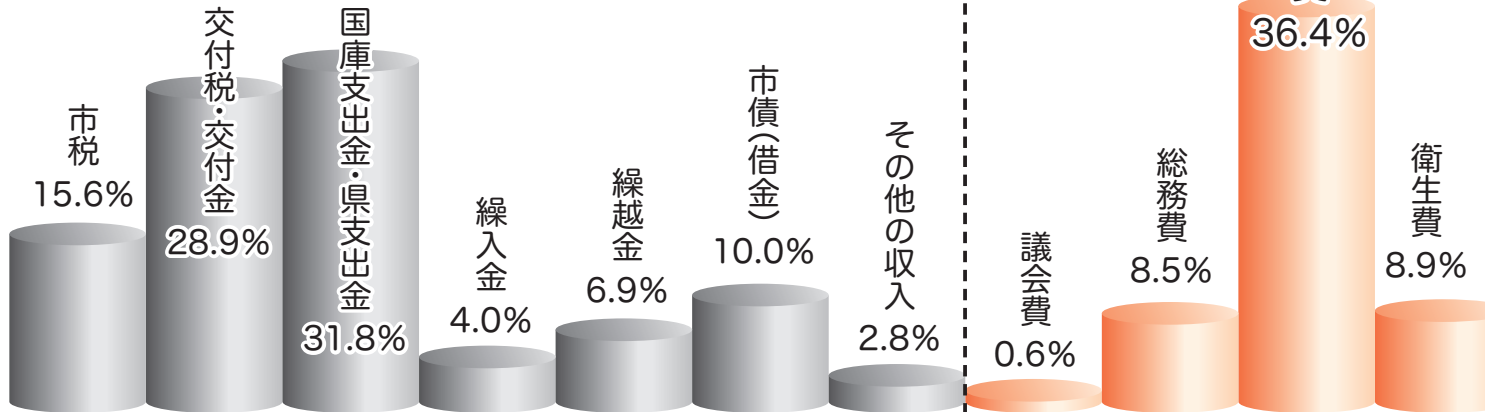
すべて原案
どおり可決

令和2年度 決算

一般会計

歳入 314億2,686万円

前年度比 26.2%増



《監査委員の意見》～一部抜粋～

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、歳入では、市税等収入が減少したが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をはじめ、国県補助金、基金繰入金及び市債等の活用により、所要の財源を確保された。

しかしながら、未だ4億円を超える多額の収入未済額が残っているため、引き続き新たな未収金の発生抑制及び過去の未収金徴収に全市一体となって取り組まねたい。また、当初予算額を過大に計上した結果、大幅に減額補正をしている事例や、執行率が低くなり多額の不用額を生じている事例などが認められた。近年の実績や見積りにより積算を行うなど、一層の予算積算の適正化と不用額の縮減を図らねたい。

将来にわたって健全な財政運営を維持していくためには、施策・事業の緊急性や有効性を見極め、事務事業の見直しによる経費節減・合理化を進めることが必要であるとする。社会経済情勢の変化を的確に把握し、限られた財源の効率的・効果的な運用により、市民福祉の向上とさらなる市の発展を期待したい。

特別会計・事業会計決算額

会 計 名	歳 入	歳 出
国民健康保険特別会計	事業勘定	46億2,809万円
	診療施設勘定	45億3,400万円
		1億7,738万円
公営墓地特別会計	6,281万円	2,440万円
介護保険特別会計	51億6,855万円	50億6,279万円
宅地造成事業特別会計	267万円	198万円
戸別浄化槽整備事業特別会計	4,207万円	3,927万円
温泉事業特別会計	1億6,304万円	1億6,171万円
後期高齢者医療特別会計	5億7,763万円	5億7,489万円
合 計	108億4,128万円	105億7,642万円

会 計 名	収 入	支 出
上水道事業会計	収益的収入及び支出	14億 327万円
	資本的収入及び支出	12億 962万円
		5億8,207万円
		12億1,397万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、繰越利益剰余金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんした。

会 計 名	収 入	支 出
下水道事業会計	収益的収入及び支出	15億2,290万円
	資本的収入及び支出	11億4,516万円
		9億7,004万円
		14億8,801万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、繰越利益剰余金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんした。

集中審議

Q&A pick up

委員長：掛札 行雄 議員 副委員長：岡崎 欣也 議員

財政・まちづくり

Q 国庫支出金約82億5000万円のうち新型コロナウイルス対策関係の総額は約54億円となります。

A 主な支出は、次のとおりです。

- ・特別定額給付金
- ・プレミアム付商品券事業
- ・飲食店応援事業
- ・小中学校学習環境整備（ICT機器整備ほか）
- ・常陸大宮済生会病院補助金
- ・ワクチン接種体制整備



A Q

災害対応としての避難所用消耗品とは段ボールベッド150個・敷マット300枚・マスク等です。

新型コロナウイルス対応としては、今後、この2倍程度を確保できるように整備していきたいと考えています。

Q 高齢者運転免許自主返納当日から公共交通手段の支援提供までの期間の長さは

A 運転免許証の返納当日から支援品交付までの期間を短縮するため、これまでは各月締めでしたが、令和3年2月から15日締めに設けたところです。

Q 高齢者等世帯こみ出し支援（ふれあい収集事業）の対象者や財政面からの継続性は

A 在宅介護支援センターとの会議において対象者を決定します。高齢化社会の中で、福祉サービスで拾えない部分を埋めていきたいと考えています。

Q 男女共同参画事業決算額約500万円の内、約400万円が計画策定委託料に充てられているが、本市に即した計画を作る方法として適しているのか

A 公募型プロポーザルを実施し、内容としては委員会等を含め、策定したところです。



第3次常陸大宮市男女共同参画計画書

令和2年度 決算審査

予算決算常任委員会 (9月9日、10日、13日)

教育・福祉

Q

学習活動支援ICT端末機器整備事業について、リモート学習においてインターネット接続ができない家庭の数と現在の対応及びスマートフォンを使った接続はインターネット接続ができない家庭は、9月10日現在、小学生で38家庭、中学生で17家庭の合計55家庭です。不安のある方は学校で授業を受けています。また、スマートフォンでの接続は確認していません。

A

Q

学習活動支援ICT周辺機器整備事業について、インターネット接続ができない家庭への機器の貸出しは機器の貸出しは行っていますが、通信料の契約は個人で行って頂いています。

A



Q

保健衛生総務費について、地域医療学講座の内容と費用は

A

常陸大宮済生会病院等の医師不足改善を図るため、東京医科歯科大学、東京女子医科大学、茨城県及び常陸大宮市で協定を結び、大学から医師が派遣されています。派遣に要する費用として、東京医科歯科大学に3年間で1億1060万円、東京女子医科大学には4年間で1億2000万円をそれぞれ県と市で合わせて支払っています。

Q

民間保育園管理費について、民間保育園で休園等はあったのか、また休園の基準はあるのか

A

コロナの影響で一時的に休園した園がありました。休園の基準としては、保育所における感染症対策ガイドラインに基づいて、市、園及び保健所で協議して決定します。

Q

放課後児童健全育成事業について、放課後児童クラブの定員と利用者数及び対象学年は

A

大宮西小が定員100名で利用者68名、大宮小が定員60名で利用者52名、大賀小が定員35名で利用者20名、山方小が定員30名で利用者30名、美和小が定員30名で利用者8名、御前山小が定員40名で利用者26名、合計204名が利用しています。対象学年は、大宮西小が1～4年生、大宮小が1～3年生、ほかは1～6年生が対象です。



放課後児童クラブの様子

建設・産業

Q 危険ブロック塀等撤去事業の詳細と今年度はどのように進めているのか

A 通学路等に面する危険ブロック塀等の倒壊による被害を防止するために、所有者等に撤去費用の一部を補助する事業で、今年度についても、既に2件事前申請があり、2件とも補助対象となり、業者から見積り等を徴している段階だと思われます。今後も周知等をはかり事業を推進していきたいと考えています。



撤去前のブロック塀

Q 農業人材力強化総合支援事業の農業次世代人材投資事業補助金の新規者2名と継続者7名の年齢は9名の年齢は、22歳から45歳までです。

Q 起業サポート事業の中の、創業支援事業補助金の内容は

A 市内に事業所を持つとする方が対象で、市外の方は、市内で事業を起こすということが要件となり、昨年は4回のセミナーで受講者が15名いて、2件の創業がありました。補助金は対象となる事業費の2分の1以内で、100万円を上限として、昨年度は87万1000円と55万7000円という内訳になります。

Q 消費生活センター運営事業について、決算年度中の相談件数とその中身の概要は

A 週に3日、相談員をお願いして、消費生活に関する相談を受け付けています。来訪55件、電話で82件、合計137件の相談がありました。相談内容は契約に基づくもの、通信販売や電話の勧誘による販売などの内容が多く相談として寄せられています。市で対応ができないものについては県の消費生活センターを紹介しながらアドバイスという形で対応しています。



常陸大宮市消費生活センター

主 な 内 容

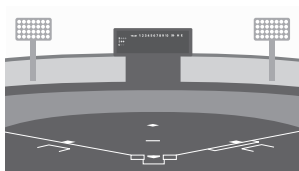
補正 予算

一般会計

●社会体育施設管理費

1,342万円

大宮運動公園市民球場の改修工事に向けた実質的な設計を委託するものです。



●宿泊施設事業者支援事業

1,645万円

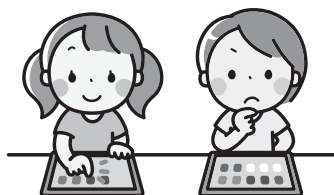
新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊施設の利用が落ち込んでいることから、事業継続を目的に支援金を支給するものです。



●学校活動支援 I C T 端末機器整備事業

1,966万円

臨時休校等に伴うリモート学習に対応するため、学校で使用する機器類を小中学校全校に整備するとともに、タブレット破損防止のため端末ケースを購入するものです。



令和3年度補正予算

会 計 名	補 正 額
一般会計（第4号）	930万円
一般会計（第5号）	9億5,882万円
一般会計（第6号）	8,012万円
介護保険特別会計（第1号）	1億606万円
温泉事業特別会計（第1号）	8,881万円
上水道事業特別会計（第2号）	1,200万円
下水道事業特別会計（第1号）	2,300万円

討 論

議案第41号 令和2年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について

討論とは…議題になっている案件の「賛成」「反対」について、理由を明確に述べながら賛否を議論すること。

反 対

金子 卓 議員

決算年度の実質収支比率は7.7%、県の用語解説では「実質収支は3%から5%が望ましい」と書いてあります。令和元年度も11.5%です。10億円を超える当市の実質収支額（黒字額）は多すぎます。コロナ禍が市民の生活、営業を苦しめています。実質収支額を多く残すのではなく、適切に補正して市民の要望実現、暮らしを守るために活用すべきです。

賛 成

岡崎 欣也 議員

歳入では、市税が減額となりましたが、新型コロナウイルス感染症対応の臨時交付金を始めとする、国県補助金及び基金繰入金当の活用により、所要の財源を確保されました。

歳出では、コロナ禍における市民の暮らしと地域経済を支えるための特別定額給付金給付事業等や、小中学校の学習環境の整備を図るための情報通信ネットワーク環境整備事業などにも取り組み、それぞれに成果をおさめております。

採決の結果、賛成多数で認定されました。

令和3年第3回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第40号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度常陸大宮市一般会計補正予算(第4号))	予算決算	承認
議案第41号	令和2年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第42号	令和2年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第43号	令和2年度常陸大宮市公営墓地特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第44号	令和2年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第45号	令和2年度常陸大宮市宅地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第46号	令和2年度常陸大宮市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第47号	令和2年度常陸大宮市温泉事業特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第48号	令和2年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	予算決算	認定
議案第49号	令和2年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第50号	令和2年度常陸大宮市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	可決及び認定
議案第51号	押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例	総務	可決
議案第52号	常陸大宮市地域センターの設置及び管理に関する条例	総務	可決
議案第53号	常陸大宮市地区集会施設の設置及び管理に関する条例	総務	可決
議案第54号	常陸大宮市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例	総務	可決
議案第55号	常陸大宮市駅交流センターの設置及び管理に関する条例	総務	可決
議案第56号	常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第57号	常陸大宮市税条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第58号	常陸大宮市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決
議案第59号	常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第60号	常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第61号	常陸大宮市いじめ問題対策連絡協議会等条例	文教福祉	可決
議案第62号	常陸大宮市公民館の設置及び管理に関する条例	文教福祉	可決
議案第63号	常陸大宮市過疎地域持続的発展計画について	総務	可決
議案第64号	市道路線の廃止について	—	可決
議案第65号	市道路線の認定について	—	可決
議案第66号	令和3年度常陸大宮市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	可決
議案第67号	令和3年度常陸大宮市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第68号	令和3年度常陸大宮市温泉事業特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
議案第69号	令和3年度常陸大宮市上水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	可決
議案第70号	令和3年度常陸大宮市下水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	可決

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第71号	教育委員会委員の任命について（千田 宮田 則子氏）	—	同意
議案第72号	令和3年度常陸大宮市一般会計補正予算（第6号）	予算決算	可決
議提第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書	文教福祉	可決
議提第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	議会運営	可決

◆賛否の分かれた議案等

議案 番号	議 案 名	議決 結果	議 員 名																
			倉田 稔之	坪 司一	高村 功	黒部 博英	小原 明彦	岡崎 欣也	三次 弘史	富山 和男	大貫 道夫	小森 敬太郎	吉川 美保	武石 寿長	高村 和郎	淀川 茂樹	掛札 行雄	秋山 信夫	金子 卓
議案 第41号	令和2年度常陸大宮市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
議案 第42号	令和2年度常陸大宮市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
議案 第44号	令和2年度常陸大宮市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
議案 第48号	令和2年度常陸大宮市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
議案 第49号	令和2年度常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
議案 第53号	常陸大宮市地区集会施設の設置及び管理に関する条例	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●
請願 R3-2号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める請願書	不採択	●	●	○	●	●	●	●	●	○	—	●	●	●	●	●	●	○

○：賛成 ●：反対 『—』：議長は採決に加わりません。

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
請願第 R3-2号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める請願書	茨城県医療労働組合連合会 執行委員長 後藤 朋子	文教福祉	不採択
請願第 R3-3号	市道 2-5 号線と市道 21427 号線を結ぶ連絡道路の整備に関する請願書	大宮第4区長 梶山 登司ほか8名	経済建設	採択
請願第 R3-4号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	茨城県教職員組合 執行委員長 杉山 繁 ほか162名	文教福祉	採択

常陸大宮市地域センターの設置及び管理に関する条例

地域住民の交流拠点を形成するとともに、地域における行政サービスの総合窓口として市民の利便に供するため、支所庁舎と地域公民館を複合化し、地域センターとして位置づけるものです。

名 称	位 置
常陸大宮市山方地域センター	山方660番地
常陸大宮市美和地域センター	高部5281番地の1、5278番地
常陸大宮市緒川地域センター	上小瀬1259番地
常陸大宮市御前山地域センター	野口3195番地

常陸大宮市地区集会施設の位置及び管理に関する条例

公民館の再編計画に基づき公民館分館17施設を地区集会施設に移行するとともに、山方高齢者コミュニティセンターほか7施設を同種の地区集会施設として位置づけ、管理に関する規定を統一するものです。

名 称	名 称
玉川地区センター	北富田集会所
大賀地区センター	小貫地区センター
上野地区センター	照山地区センター
村石地区センター	盛金地区センター
大場地区センター	久隆地区センター
塩田地区センター	長田地区センター
和大地区センター	野沢会館
野上地区センター	美和高齢者コミュニティセンター
山方高齢者コミュニティセンター	緒川高齢者コミュニティセンター「やすらぎ荘」
舟生地区センター	野口地区センター
西野内地区センター	下伊勢畑地区センター
諸富野地区センター	長倉地区センター
諸沢西地区センター	



常陸大宮市コミュニティセンターの 設置及び管理に関する条例

おおみやコミュニティセンターほか3施設を同種のコミュニティ施設として位置づけ、管理に関する規定を統一するものです。



おおみやコミュニティセンター

名 称	位 置	附帯施設
おおみやコミュニティセンター	北町400番地の2	
大宮東部コミュニティセンター	小倉1873番地	区画農園、多目的グラウンド
大宮南部コミュニティセンター	上村田882番地の5	テニスコート、多目的グラウンド
神奉地コミュニティセンター	山方530番地の1	

常陸大宮市いじめ問題対策連絡協議会等条例

いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処のための対策を効果的に推進するために、市が設置する常陸大宮市いじめ問題対策連絡協議会とその他の組織に関して必要な事項を定めるものです。

常陸大宮市公民館の設置及び管理に関する条例

公民館の再編計画に基づき、下記のように、中央公民館を核として公民館組織を再編するものです。

名 称	位 置	対象地区
大宮公民館	下町 217 番地（中央公民館内）	大宮地域
山方公民館	常陸大宮市山方地域センター内	山方地域
美和公民館	常陸大宮市美和地域センター内	美和地域
緒川公民館	常陸大宮市緒川地域センター内	緒川地域
御前山公民館	常陸大宮市御前山地域センター内	御前山地域



議案第51号 押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

Q 押印を廃止するものとししないもの、公印の押印を省略するものとししないもの、それぞれの割合は

A それぞれの割合は把握していませんが、市民等からの押印については、契約書や印鑑証明書の添付を求める手続きなどを除き、おおむねの手続きで廃止します。

また、公印についても、法令に基づく許認可や証明書など一部の手続きを除いて、原則として押印を省略します。

議案第52号 常陸大宮市地域センターの設置及び管理に関する条例

Q 4つの地域センターにおける建物や職員の配置は

センター名		建物	職員（市長部局）
山方地域センター		現状どおり	旧公民館は会計年度任用職員
美和地域センター		現状どおり	旧公民館は会計年度任用職員
緒川地域センター	1階事務所	緒川総合センター	旧公民館は会計年度任用職員
	2階図書室		会計年度任用職員
御前山地域センター		現状どおり	旧公民館は会計年度任用職員

（職員については、今後の事務量に合わせて人員の配置を決めていきます。）

議案第53号 常陸大宮市地区集会施設の設置及び管理に関する条例

Q これまでの公民館分館17館と「公設集会施設」（山方高齢者コミュニティセンター他7施設）が「地区集会施設」となる。市長部局の管理から、更に将来的に区管理へ移行させるとのことであるが、いつ頃を考えているのか

A 将来的な移行については、区との調整をして移行等をしていく予定です。

議案第63号 常陸大宮市過疎地域持続的発展計画について

Q 「自立促進」から「持続的発展」と名称が変わったことに対する考え方について

A 指定された地域の努力だけでなく、創生総合戦略のもとで総合的かつ効果的な施策を進めていきます。

議案第59号 常陸大宮市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 今回は家庭的保育事業についてであるが、その他の保育事業について今後改正があるのか

A 内閣府管轄の保育所等に対しては今後改正がある予定です。

議案第60号 常陸大宮市立学校設置条例の一部を改正する条例

Q おがわ幼稚園廃園後の民間等の受け皿について

A 市立の幼稚園が1か所、認定子ども園が今年度3か所認定を受け、来年度認定予定が2か所あり、認定こども園に移行していくものとされます。

議案第61号 常陸大宮市いじめ問題対策連絡協議会等条例

Q 以前制定されていたいじめ問題再調査委員会条例はどうなったのか

A 令和2年度に制定されたいじめ問題再調査委員会条例に、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめ問題調査委員会を併せ、1つの条例として制定するものです。

議案第62号 常陸大宮市公民館の設置及び管理に関する条例

Q 公民館の職員の配置について定員等はどうなるのか

A 総務部局及び地域創生課と事務分担等のすり合わせをしているところであり、職員の配置についてはまだ決まっていません。

総務

○岡吉
金子 崎川

卓 欣也 美保

倉淀
田川
稔之 茂樹
○委員長
○副委員長

文教福祉

○富三
掛札 山次

行和 弘
雄 男 史

高小 武
村 森 石
功 太 寿
郎 郎 長
○委員長
○副委員長

議提第3号

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書

可決

議提第4号

●コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

可決

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は来年度においても、引き続き、巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地域温暖化対策などの喫緊の課題に迫られているほか、医療介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策費など将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が求められる。

その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じた措置は、本来国庫補助金などにより国の責任において対応すべきものである。よって、現行の特例措置は今回限りとし、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとすること。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

提出先

衆議院議長 様
参議院議長 様
内閣総理大臣 様
内閣官房長官 様
総務大臣 様
財務大臣 様
経済産業大臣 様
経済再生担当大臣 様

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を市長に提出

新型コロナウイルス感染症は、国内での発症が確認されて以来、何度かの感染ピークを迎えながら、感染拡大が止まらない状況にあります。また、変異株の急激な拡大が全国的に進んでおり、一年以上にわたって市民生活や地域経済へ大きな影響を与えています。

収束の見えない新型コロナウイルス感染症から市民の生命を守り、安心した生活と地域経済の早期回復を最優先課題として、市と一丸となって感染対策に取り組むため、8月10日、当市議会は「新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望」を市長に提出しました。

【要望事項】

- 1 未接種世代のワクチン接種が早期に進められるよう、夜間や休日等の接種や学校の長期休業中の接種などの機会を検討するとともに、円滑な接種体制と医療スタッフやワクチンの確保について、県や関係機関への要請と連携を図り実施すること。
- 2 ワクチン接種による副反応について様々な報道がされている中、ワクチン接種に不安を抱える市民の声も聞かれることから、国や県とも連携し、正確で迅速かつ分かりやすい情報発信をすること。
- 3 市役所業務は新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、継続的な市民サービスを提供する重要な役割を担っていることから、市施設内でのクラスター発生防止対策や市民等と接する機会のある職員のワクチン接種の優先実施など、行政業務の停止が起きない対策をより強化すること。
- 4 市内における感染拡大を防止するための取り組みを再度、市民や事業者等へ周知し、安心した市民生活が送れるよう取り組むこと。
- 5 新型コロナウイルス感染症に関連した誤解や偏見、いじめなど不当な差別が起きないように、正しい知識と情報の提供などの対策を徹底すること。
- 6 新型コロナウイルス感染症に関する市民に伝えるべき情報については、市議会へ積極的な提供を行うこと。



鈴木市長(左)に要望書を手渡す小森議長(中央)、黒部副議長(右)

閉会中の委員会の活動

議会運営委員会

- 第3回定例会会期日程について
- 議長の諮問の件
 - ・会期の日程について
 - ・ICT化の推進について
 - ・出資法人経営評価報告書の取扱いについて
- 第3回定例会について
 - ・定例会の会期日程について
 - ・議案の所管常任委員会の付託について
 - ・請願陳情の審査について
- 全国市議会議長会からの意見書の提出依頼について
- 第4回定例会会期日程について

総務常任委員会

- 各種計画及び事務事業の進捗状況について
 - ・市内の太陽光発電施設設置状況
 - ・市民協働提案事業補助金
- 公共交通システムについて
 - ・予約制乗合タクシー運営事業

文教福祉常任委員会

- 各種計画及び事務事業の進捗状況について
 - ・64歳以下の新型コロナウイルスワクチン接種について
- 教育環境の整備状況について
 - ・通学路の安全点検の調査状況について

経済建設常任委員会

- 各種計画及び事務事業の進捗状況について
 - ・指定管理者による管理施設（温泉・温浴施設、御前山青少年旅行村・三王山自然公園）の状況について
- プレミアム付商品券発行事業について

インターネットで議会映像(録画)をご覧いただけます。

市議会定例会本会議の一般質問の模様については、本会議終了後、おおむね1週間後から、24時間いつでもインターネット上で録画映像をご覧いただけます。

★常陸大宮市議会のホームページから以下の手順でご覧いただくことができます。

常陸大宮市議会中継

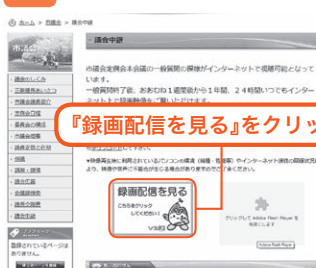
検索

1



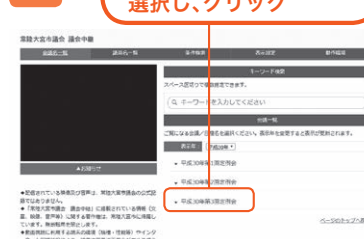
『議会中継』をクリック

2



『録画配信を見る』をクリック

3



『開催年』及び『定例会』を選択し、クリック

4



観たい内容の再生ボタンをクリック



今回7人の議員が登壇し、
さまざまな視点から市政を問いました。

※今回の一般質問では、新型コロナウイルス感染防止のため、
マスクを着用して登壇しました。

高村 功 議員 P 17

- ◇新型コロナウイルス感染症対策について
- 水道料金の軽減について
- 緒川地域センターについて
- ◇生活道路と通学路の安全確保について

吉川 美保 議員 P 18

- ◇新型コロナウイルス感染症対応について
- 家庭のごみ出しをSDGsに繋げる意識作り
- ◇創生総合戦略新たな視点
- 「女性が活躍できる地域社会の構築」

大貫 道夫 議員 P 19

- 新過疎法について
- ◇行財政について
- 水道行政について
- ◇教育行政について

倉田 稔之 議員 P 20

- ◇観光資源としての鮎について
- ◇言葉のユニバーサルデザインについて
- ◇市の公式SNSについて

小原 明彦 議員 P 21

- ◇移住・定住施策の推進について
- ◇安全・環境整備の確保・促進について
- ◇带状疱疹罹患への対応について

金子 卓 議員 P 22

- ◇公民館・地域センター制度について
- 常陸大宮駅周辺整備事業について
- ◇諸課題について

三次 弘史 議員 P 23

- ◇新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◇通学時の安全確保について
- ◇水害対策について

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは…

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

一般質問

市政を問う

新型コロナウイルスワクチン接種対象外の 10歳以下の子どもたちへの対応は

保健福祉部長／
家庭、保育所・幼稚園、学校等で対策を

まず本市の年代別の感染状況は。

保健福祉部長

8月の年代別の感染者については、50代以下の感染者が全体の88・4%を占めており、中でも20代が20・9%と最も多く、次いで10歳未満の子どもが18・6%となっています。

安全で迅速な接種が求められていますが、本市のワクチン接種率は。

保健福祉部長

9月4日現在、1回

保健福祉部長

子どもたちはワクチン

今後、特に10歳以下の子どもたちへの感染が広がり、懸念されますが対応は。

目の接種率は全体では12歳以上の方の約6割、うち2回目は約5割です。年代別では、65歳以上が88・2%、60歳から64歳までが88・4%、50歳から59歳までが76・3%、40歳から49歳までが61・7%、30歳から39歳までが31・1%、20歳から29歳までが21・3%、12歳から19歳までが4・5%です。

接種の対象外のためできませんが、約7割が家族や大人から感染しているという報告がありますので、まずは子どもを取り巻く家庭や保育所・幼稚園、学校等施設における感染症対策の徹底が重要と考えています。

大宮地域の私道に 対する道路改良の 考え方は

建設部長／
所有者と利用者がその
保全をすべき

いわゆる私道ですが、市は市税を投下して整備することは困難とのことですが、改めて考えを。

建設部長

公道に対し、私道は所有者が設置し、通行すべきかの権限もあり、原則、所有者と利用者がその保全をすべきと認識しています。

大宮地域の私道沿いには多くの住宅があり、暮らしがあります。私道であるがゆえに、狭あい或未舗装な道路はいつまでも放置され続けるのでしょうか。

建設部長

所有者と利用者がその保全をすべきであり、公平性の観点からも整備は極めて困難と認識しています。



私道であるがゆえに改良が進まない道路

若林地区の通学路に ガードレール設置と 今後の対応は

建設部長／
改良等が行われていて、
今後も要望を行います

八街市で痛ましい事故がありました。若林地区通学路は、冬季は積もった雪が溶けずに凍結し、大変危険な状態になっていて、地元区長からもガードレール設置が強く要望されてきたが、これまでの経緯と対応は。

建設部長

市としてもこれまで要望してきていて、カーブ拡幅や視距改良等を行っていきます。引き続き要望を行っていきます。

高村 功
議員



吉川 美保

議員



新型コロナウイルス感染自宅療養者や 家族への支援は

保健福祉部長／
保健所からの依頼に基づき食料品等を提供

県は感染者の個人情報を知り、市に提供していません。自宅療養者がどのような状況にあるのか、県は、住民に身近な市が罹患者世帯の困っている事を確認できるようにしても良いのではないかと。また、国・県からの支援策で延長になっているものを市から周知することも必要なのではないか。

保健福祉部長

市では保健所からの協力依頼に基づき、保健所から食料品等が配送されるま

保育施設等従事者 へ慰労金を

保健福祉部長／
今まさに検討している
ところです

これまでも感染予防に細心の注意を払いながら勤務に従事されてきたことに対して慰労金を考えてはいかがか。

保健福祉部長

保育所等では国の緊急事態宣言下においても、社会を支える基盤の一つとして保育サービスの継続のため、感染予防対策を徹底して働き続けて頂いたと認識しています。慰労金等の支給については、今まさに検討しているところです。

創生総合戦略「女性が活躍できる地域社会の構築」 に向けた調査等を踏まえて

政策審議監／
市民ニーズや時代に即した
支援の検討が必要

子育て中の女性達の発想から考えられる施策とは。

政策審議監

子育てママワークショップでの意見で、こどもが遊べる公園の整備、母親自身のライフスタイルの充実や、身近に頼れる人がいないこと等による不安の解消等、サポートを望む声も多く挙げられました。これらの課題に対しては、駅周辺整備

での公園整備でのハード面に加え、母親同士の交流も生まれるソフト面でも改善するのではとの期待を込めた意見も多く挙がりました。

その世代のワークライフ
バランスの捉え方は。

政策審議監

就業を希望する方や仕事で成果を上げるためのスキルアップの支援も必要と考えます。市民ニーズや時代に即した支援等を検討していく必要があると考えています。



子育てしやすいまちって
どんなまち？

大貫 道夫

議員



債務負担や繰越明許が増えている

総務部長／
長期にならないよう配慮する

会計は年度で終了するのが筋、ただ債務負担行為や繰越明許は結果として、議会の関与が薄くなる恐れがある。これらへの説明をお願いします。

総務部長

会計年度独立の原則に

より、会計年度は地方自治法によって4月1日から翌

年3月31日までと定められています。その例外として、年度内に終わらない見込みのものについて、予算の議決を経て翌年度に繰り越して使用できるのが繰越明許費で、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものの繰越しが事故繰越です。

債務負担行為は、地方公共団体が将来にわたる債務を負担する行為で、事項、期間及び限度額等を定めて、議会の議決を経て設定するもので、地方債と同様、将来の財政負担となるものであるため、財政運営の健全性確保の観点から、設定期間ができるだけ長期とならないよう配慮しながら設定しています。

いずれにいたしましても、繰越明許費及び債務負担行

為は、翌年度以降の予算執行に影響を及ぼすことから引き続き制度の趣旨を踏ま

え適切に運用し、健全な財政運営に努めていきます。

GIGAスクール関連の問題点等の洗い直しは

教育長／教職員をサポートする

GIGAスクール関連でタブレット環境、アプリが欲しい、研修が足りないなど問題点の洗い直しがなされているか伺います。

教育長

GIGAスクール構想

において、児童生徒1人1台タブレット端末の配置及び周辺機器の整備は全ての学校に配備完了しました。活用については、過去に例

のない学校教育の転換点となるため、運用開始当初において教職員の負担が増えることが大きな課題の一つで、対策を行っているところで。

その中でも、教職員のスキルの向上が課題で、タブレット端末の使用に向けての各種マニュアルのつくり方や外部講師を招いての研修会などを進めています。また、令和3年9月から

学習支援ソフトの導入により、さらに活用の幅が広がりましたので、夏休みを利用した研修をはじめ、ICT支援員を各校へ配置し、学校で端末を使用する先生方に寄り添った支援をしています。

一部に周辺機器のさらなる充実を必要とするものもあります。

教育委員会は、今後リモート学習の検証を行い、改善箇所について対処し、引き続きGIGAスクール構想に適した教材やカリキュラムの導入及び整備、研修会の充実やICT支援員の活用を図るとともに教職員のサポートすることで授業力向上に努めていきます。

観光資源としての鮎について

産業観光部長／
鮎の魅力観光協会や市内事業者の皆様
と共にPRしていきたい

鮎の漁獲高の現状について
教えてください。

産業観光部長

河床などの
環境変化の
影響やカワウの被害等が原
因で減少傾向にあります。

倉田 稔之

議員



市外から鮎を釣りにきて
もらうと市に経済効果をも
たらします。これを積極的
に受けられる体制は観光協
会だと思っています。観光
協会は法人化の動きはある
のでしょうか。

産業観光部長

アンケート
を会員に実
施したところ、法人化を検
討すべきが、現状のままで
良いを若干上回った結果と
なりました。

言葉のユニバーサル デザインについて

政策審議監／

受け取る側のことを考え、
わかりやすい表現とする
よう努める

会話や文章の中に分から
ないカタカナ・横文字が出
てくると、頭に入らなくな
って興味を失ってしまいま
す。特に高齢者はそういう
傾向が強いです。市では言
葉のユニバーサルデザイン
を導入しているのでしょうか。

政策審議監

ユニバーサ
ルデザイン
のガイドライン等の基準は
定めていませんが、必要な
情報が簡単に伝わることは
非常に重要で、表現に留意
して事務を執行していま
す。

市の公式SNSについて

政策審議監／SNSの
特徴を活かした効果的
な広報活動を推進する

一般の職員対象のSNS
研修はあるのでしょうか。

なぜこの質問をしたかと言
うと、職員のみなさんにS
NSに参加していただきた
いのです。広報が公式に発
信している情報をシェアや
リツイートする拡散要員に
なっていたらいいと思いま
す。SNSの安心安全な
使い方の研修をきちんとし
ていただき、SNSに参加
して常陸大宮をアピールす
る手助け要員になって欲し
いのです。いわゆるオール
ドメディアに莫大な掲載料
を支払ってPRをする時代

ではないと思います。

政策審議監

職員向けに
はホームペ
ージ操作研修を行ってお
り、その際にSNSへの投
稿の仕方、操作方法などの
研修を行っております。そ
の他に、企画政策課広報担
当者には、県主催の研修や、
公益社団法人日本広報協会
発行の冊子等により、他市
の活用事例などの研究を行
っています。



スマートフォン画面

住まいの取得や補修における 種々の支援策については

地域創生部長／一元的に取り組んでいきます

それぞれに有効な施策を模索、希望される方々に、窓口の一本化による簡潔な対応が必要です。移住定住を考える際の住まい探しや整備をスムーズに進められる周知や取り組みについて、庁内の横断的な対応等について伺います。

地域創生部長

行政手続きにより担当

部署が違いますので相談者にとつての煩わしい作業の懸念に対応していくため、移住定住を推進する部署として定住推進課が設置さ



新設され、移住定住の推進が期待される定住推進課

れ、それぞれの担当部署と情報の共有や連携をし、今月末に移住定住促進HPの開設を予定し、支援策の一元的な情報発信にも取り組んでいきます。

安全・環境整備の 確保・促進については

市民生活部長／条例の改正を予定しています

条例がなかったり、規制が緩やかな自治体に残土が持ち込まれる現状があり、水害の頻発化による浚渫工事が増え、建設残土の拡大も見込まれます。盛土や建設残土の規制について伺います。

建設部長

盛土を含む土地開発事

業の施工は市条例等により適正な施工を確保させ、良好な環境整備、秩序ある土地利用を図っています。

市民生活部長

常陸大宮市
土砂等によ

る土地の埋立て等の規制に関する条例により違法な土地の埋立て等防止に努めています。なお、更なる規制強化として条例の改正を予定しています。

ゲリラ豪雨等による自然

災害が増加する中で急な体調不良等も含め、子どもたちが安心して通学できる安全対策のつとして、より幅広く柔軟にかみやり親しみを感じられるものが望ましく、今後、「子どもを守る家」の表示看板について、子どもを守る緊急避難場所として関係機関と検討されてはどうか伺います。

教育部長

「こどもを守る110

番の家」の取り組みには、子どもたちが安心して利用

带状疱疹罹患への 対応については

しやすくなることを一番に考え、関係機関の意見を伺いながら対処していきます。

保健福祉部長／国や県の動向を見ながら検討していきます

80歳までに3人に一人が罹患される带状疱疹罹患への不安や後遺症等で苦しめられることのないよう、ワクチン接種の補助を進めてはどうか伺います。

保健福祉部長

ワクチン接種の有効性

を踏まえ、国や県内各市町村の動向等を見ながら検討していきます。

小原 明彦

議員



地区集会所の改築等は 全て市の負担で

市長／
地区集会所の在り方を検討して
行くことが先ではないかと考えます

地区集会所の新築・改築等建設に際して、建設総額、補助金額、地域住民負担額の最近の事例をお聞かせください。

地域創生部長

過去5年間の建設状況

は、平成31年度に大宮第1区で栄町コミュニティセンターが竣工されています。

金子 卓
議員



事業費は、総額3162万円余で内訳は一般財団法人自治総合センターからの助成金1500万円、市の地区集会施設等整備事業補助金が407万円余、区の自己負担金約1255万円となっています。

今回の条例整備では、建設経費などの地元住民負担という点では何ら解決しません。大宮地域で言えば、公民館分館は公設であり、分館が位置する区は地区集会所を持つ必要がなく、地元負担なしに立派な施設が使えます。地区集会所を設置している区と分館がある区の住民負担の不公平は大変なものです。将来的に集会施設が地区集会所に移行することは、さらに地域住民の負担を増やすことにな

ります。このようなことで良いのでしょうか。市長の考えをお聞かせください。

市長

市負担で全てを賄う、それも一つの選択肢だとは思いますが、私は、まずは急速な高齢化等を踏まえて、今後これらの施設の在り方というもの地域住民の方を交え、丁寧に検討していくことが先なのではないかと考えています。



将来、地区集会所に移行される
公民館分館

乗合タクシー無料試乗券の配布を

地域創生部長／
社会福祉協議会と協議し
検討していきたいと考えています

乗合タクシーの年度間利用回数の上位者の状況をお聞かせください。

地域創生部長

年間での最
多利用回数

ですが、令和2年度の実績では、最も多い方が378回、2番目が365回、3番目が285回となっています。

地域創生部長

事業主体で
ある社会福

祉協議会との協議も踏まえて検討していきたいと考えています。

乗合タクシー利用促進に

は、実際に乗車体験をしてもらうのが最善と考えます。乗合タクシーの無料試乗券を高齢者クラブ等を通じて

三次 弘史

議員



新型コロナウイルス感染症への対応について

市長／市内中小企業・小規模事業者の1社たりとも撤退、廃業、倒産させない

常陸大宮済生会病院のコロナ患者の受け入れ状況について伺います。

保健福祉部長

今年8月までに68名を受け入れ、新型コロナウイルス感染症に対応しながら、それ以外の診療との両立に努めています。

コロナ禍の中で子どもたちをどう守って行くのか伺います。

教育部長

各学校において、基本的な感染症対策に加え、学校サポーターを配置し消毒作業など対応をしています。感染が確認された際は、感染者数によっては学級閉鎖等の措置をすることにも、タブレット端末を活用したりモート学習等を進め、子供達の学びの保障に努めます。

感染収束に向けた今後の取り組みについて伺います。

市長

今後も引き続きワクチン接種を遅滞なく進められるよう、さらなる体制整備に努めるとともに、市内中小企業・小規模事業者の1社たりとも撤退、廃業、倒産させないための様々な施策をコロナ収束まで展開し続けていきます。

通学時の安全確保について

教育長／安全・安心な通学路の確保に努める

通学路の危険箇所の改善状況について伺います。

教育部長

通学区域内の対策が必要な箇所は、昨年度末で93箇所、うち79箇所は警察署や土木事務所等の協力により対策済となっています。今年度も9月に合同点検を実施し、関係機関と協議を進めながら通学路の安全確保に向けての改善を図っていきます。

地域にあった子どもを守る活動について伺います。

教育長

見守り活動は犯罪抑止につながります。学校では、PTAや地域のボランティアの方々のご協力を頂きながら、子どもの安全を確保したいと考えています。教育委員会としても、安全・安心な通学路の確保は、重要な課題であり、学校の状況を聴きながら、関係団体等と情報共有を図り、効果的な手法等について調整していきます。



地域の方に見守られ通学する児童

水害対策について

建設部長／久慈川支流の適切な維持管理を行う

東日本台風で洪水に見舞われた山方地域久慈川支流の整備について伺います。

建設部長

久隆川、諸沢川、枇杷川は、県が策定した久慈川圏域河川整備計画の対象区間として位置づけられており、河道改修等を実施する計画となっています。また、市が管理している舟生沢などの普通河川は、河道内の土砂堆積等の現状把握に努め、流下断面の確保など、適切な維持管理を行います。



里山の棚田に広がる小田掛けの原風景



美しい実りの秋。かつて市内の里山の棚田に広がっていた小田掛け。それは今なお、私たちの心の中に残る農村の原風景ではないでしょうか。いよいよ秋本番です。

(平成20年度常陸大宮市の魅力発見フォトコンテスト作品)

第4回定例会会期日程 (予定)

月日	曜	会 議	事 項
12月6日	月	本会議	開会、議案説明
7日	火	休会	議案調査
8日	水	本会議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
9日	木	休会	議案調査
10日	金	本会議	一般質問
13日	月	本会議	一般質問
14日	火	常任委員会	
15日	水	常任委員会	
16日	木	常任委員会	
17日	金	休会	議案調査
20日	月	休会	議案調査
21日	火	本会議	委員会審査報告、質疑 討論、採決、閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴してみませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴人口ビーのモニターでご覧いただけます。

(第3回定例会の傍聴人は延べ24人でした。)

※新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、マスクを着用して傍聴いただきました。ご協力ありがとうございました。



表紙の言葉

コロナ禍により、オンライン授業に取り組む生徒たち

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
T E L 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
F A X 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
U R L <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでも
ご覧になれます。



編集後記

日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じる季節になりました。本来なら、秋の様々なイベントが開催される時期ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止、延期を余儀なくされています。

しかしながら、コロナ対策の一環であるワクチン接種が順調に進んでおり、少しずつではありますが、明るい兆しも見えてきました。市議会といたしましても引き続き市民の皆様への経済対策や生活支援をしっかりと取り組んでまいります。

委員 黒部 博英